

Mizuho Daily Market Report

2024/5/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.67	155.78	+0.30	+2.73
EUR	1.0782	1.0771	▲0.0011	+0.0010
AUD	0.6611	0.6604	▲0.0016	▲0.0006
SGD	1.3534	1.3546	+0.0021	+0.0050
CNY	7.2249	7.2269	+0.0070	▲0.0142
MYR	4.7397	4.7397	▲0.0013	+0.0012
THB	36.69	36.72	▲0.22	▲0.07
IDR	16061	16045	+0	▲39
PHP	57.42	57.43	+0.04	+0.07
INR	83.49	83.50	▲0.01	+0.07
VND	25454	25452	+9	+38

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.96%	+4.3 bp	▲1.1 bp
日本(10年)	0.912%	▲0.6 bp	+1.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.517%	+2.2 bp	+2.2 bp
オーストラリア(5年)	4.017%	▲2.2 bp	▲8.0 bp
シンガポール(5年)	3.240%	▲4.0 bp	▲9.1 bp
中国(5年)	2.147%	+0.1 bp	▲3.2 bp
マレーシア(5年)	3.734%	+0.3 bp	▲2.8 bp
タイ(5年)	2.519%	▲2.0 bp	▲2.3 bp
インドネシア(5年)	6.947%	+0.0 bp	▲1.5 bp
フィリピン(5年)	6.466%	▲5.8 bp	▲20.0 bp
インド(5年)	7.127%	▲1.0 bp	▲3.1 bp
ベトナム(5年)	2.170%	+1.0 bp	▲5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,512.84	+0.3%	+2.2%
N225(日本)	38,229.11	+0.4%	▲0.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,085.08	+0.6%	+3.3%
ASX(オーストラリア)	4,586.29	+0.6%	+2.6%
FTSE(シンガポール)	3,290.70	+0.8%	▲0.1%
SSEC(中国)	3,154.55	+0.0%	+1.6%
SENSEX(インド)	72,664.47	+0.4%	▲1.6%
JKSE(インドネシア)	7,088.80	+0.0%	▲0.6%
KLSE(マレーシア)	1,600.67	▲0.0%	+0.7%
PSE(フィリピン)	6,511.93	▲0.5%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,371.90	+0.2%	+0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,244.70	▲0.3%	+1.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	289.47	▲0.2%	+1.0%
金	2,360.50	+0.6%	+2.6%
原油(WTI)	78.26	▲1.3%	+0.2%
銅	9,897.52	+1.2%	+1.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	156.40
EUR/USD	1.0540	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3450	—	1.3680
USD/CNY	7.2150	—	7.2480
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	36.00	—	37.50
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	55.90	—	58.00
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台前半でオープン。上伸する日経平均や5・10日にあたることからドル円も堅調に推移し、155円台後半を付けた。ただその後は邦銀勢からまとまった売りが続き反転下落。売り一巡後は元の流れにもどる展開に155円台半ばで欧州に渡った。アジア通貨は総じて小動きとなったが、人民元は下落。バイデン政権が中国EV等に課税の方向との報道を受け人民元は対ドルで下落した。

海外市場のドル円は155円台半ばでスタート。米州時間午前は小幅に値を下げる場面もあったが、発表された米5月ミシガン大学5-10年先の期待インフレ率が予想を上回ったことや、パウマンFRB理事が「現行の政策金利をもう少し長く据え置く必要がある」との認識を示すと、ドルが買い戻され、155円台後半まで反発。その後はカンジュカリ・ミネアポリス連銀総裁が「インフレ低下の進展が滞った場合は現状の政策金利を長く維持するのが適切」等の発言が下値を支え、155円台後半での推移が続くクローズした。

【金利】

米金利市場は、中長期でほぼ平行に金利上昇。米州時間朝方発表の5月ミシガン消費者マインド指数のうちインフレ率が前月より上昇していることを受けた債券売りが見られ、前日に金利低下した分を戻し、引けにかけてもその水準を維持して終了。後半は来週に消費指標発表を控えた様子見の動きも見られた。

【予想】

本日のドル円は引き続き底堅い展開を予想。米政府は今週にも中国への関税に関する方針を発表するとの報道がある中、米中対立が意識されドル高が進みやすいか。ドル円も連れ高となるものと予想するが、高値圏では為替介入への警戒感も根強く上値追いは限定的か。

【本日の予定】

(日本) 4月 マネーストックM2、M3
(アジア) 2Q NZ 2年インフレ予想
(アジア) 4月 NZ ハフォーマンス・サービス指数 / 食料品価格
(アジア) 4月 インド CPI
(アジア) 4月 インド 貿易収支
(アジア) 4月 インドネシア 消費者信頼感指数
(アジア) 4月 豪 NAB企業信頼感 / NAB企業景況感
(欧州) 3月 愛 不動産価格
(欧州) 3月 独 経常収支
(欧州) 4月 愛 不動産建設業PMI
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 4月 NY連銀1年インフレ期待

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。